

## 2019年度の予定利率について (厚年、DB)

対象	DB	厚年基金	DC	退職金	その他
内容	法令通知	財政運営	資産運用	会計基準	その他

### ポイント

2019年度の予定利率、および非継続基準の予定利率の設定方法の改正については以下のとおりです。

#### 1. 2019年度の予定利率

- |      |          |       |
|------|----------|-------|
| 継続基準 | の下限予定利率： | 年0.0% |
|------|----------|-------|

(厚年基金<sup>※1</sup>、DB<sup>※2</sup>)

- |       |        |        |
|-------|--------|--------|
| 非継続基準 | の予定利率： | 年1.05% |
|-------|--------|--------|

(厚年基金<sup>※3</sup>、DB<sup>※4</sup>)

- #### 2. (DBのみ) 非継続基準の予定利率の設定方法の改正：
- 低金利長期化により従来の方法では調整幅が縮小しているため、  
 予定利率±0.5%以内を用いることを可能と改正  
 ⇒非継続基準の予定利率は一定の手続き<sup>※5</sup>を前提に  
**年0.55%～1.55%の範囲内で設定可能**

経過措置：2019年3月31日以前に終了する事業年度に係る事業及び  
 決算に関する報告書が同年4月1日前に未提出の場合、  
 年0.74%～1.74% (1.24%±0.5%) の範囲内で設定可能

- #### 3. (厚年のみ) 非継続基準の予定利率の設定方法の改正：
- 予定利率に0.8～1.2を乗じる取扱いを廃止<sup>※3</sup>

※1 [平成31年3月29日告示第130号](#)

※2 [平成31年3月29日告示第129号](#)

※3 [平成31年3月29日告示第116号](#)

※4 [平成31年3月29日告示第115号](#) (平成15年厚生労働省告示第99号の一部改正)

※5 基金型DB：代議員会の議決

規約型DB：被保険者等の過半数で組織する労働組合の同意

(当該労働組合がない場合は被保険者等の過半数を代表する者の同意)

☞前年度との比較等については次頁ご参照

発行元：三菱UFJ信託銀行 年金コンサルティング部

※本件に関するご照会は営業担当者までお願い致します。また本資料は、当社が公に入手可能な情報に基づき作成したものです。その内容の正確性・完全性を保証するものではありません。施策の実行にあたっては、実際の会計処理・税務処理等につき、貴社顧問会計士・税理士等にご確認ください。当レポートの著作権は三菱UFJ信託銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

## 予定利率の設定方法と履歴

- ✓ 継続基準における下限予定利率は、10年国債の直近1年平均(0.082%)と5年平均(0.211%)のいずれか低い率を基準に設定されています。
- ✓ 非継続基準における予定利率は、30年国債の直近5年平均(1.05%)を勘案して設定されています。

### 予定利率の下限等の推移

年度	厚生年金基金		確定給付企業年金	
	継続基準 (下限予定利率)	非継続基準 (プラスアルファ部分)	継続基準 (下限予定利率)	非継続基準
2017	▲0.1%	1.46% (1.168%~1.752%)	▲0.1%	1.46% (1.168%~1.752%)
2018	0.0%	1.24% (0.992%~1.488%)	0.0%	1.24% (0.992%~1.488%)※
2019	0.0%	1.05%	0.0%	1.05% (0.55%~1.55%)

※経過措置適用の場合:0.74%~1.74%

以上

発行元:三菱UFJ信託銀行 年金コンサルティング部

※本件に関するご照会は営業担当者までお願い致します。また本資料は、当社が公に入手可能な情報に基づき作成したものです。その内容の正確性・完全性を保証するものではありません。施策の実行にあたっては、実際の会計処理・税務処理等につき、貴社顧問会計士・税理士等にご確認ください。当レポートの著作権は三菱UFJ信託銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。